



航貨教) 第 56 号
2025 年 3 月 4 日

IATA 認定危険物資格取得講習会に関するご案内

一社) 航空貨物運送協会
事務局

平素は当協会に対し格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協会は、2022年9月に、IATAよりCBTA Provider（プロバイダー）として認定され、2024年9月に再認証されました。

当協会では、CBTAプロバイダーとして航空危険物教育訓練を提供し、下記のIATA危険物取扱い資格の取得が可能となっておりますのでご案内申し上げます。



1. 資格取得が可能な航空危険物資格（提供するコース）

Dangerous Goods Regulations training course		
Dangerous Goods Regulations training course for well-defined job functions in accordance with IATA DGR “Dangerous Goods Training Guidance”: IATA DGR “DG Training Guidance”に従って明確に定義された職務のための危険物規則トレーニングコース		
コース	具体的な職務	対象者
7.1 イニシャル リカレント	Personnel preparing dangerous goods consignments. 危険物受託を準備する従業員	荷主様、荷主代行者様 梱包事業者様 フォワーダー・IATA代理店
7.2 イニシャル リカレント	Personnel responsible for processing and accepting goods presented as general cargo. 一般貨物として提示された商品の処理と受入れを担当する従業員	対象：荷主様、荷主代行者様 梱包事業者様、倉庫事業者様 輸配送事業者様、 フォワーダー・IATA代理店
7.3 イニシャル リカレント	Personnel responsible for processing or accepting dangerous goods. 危険物の処理または受入れを担当する従業員	現在、JAFSA会員様のみ受付していますが、非会員の方は当方までお問い合わせください 対象：フォワーダー・IATA代理店

(ア) 職務別に資格が必要となります。

(イ) 初めて受講される方は、イニシャルコースとなります。既に資格をお持ちで有効期限内に更新される場合にリカレントコースとなります。更新期限の 2 年間を過ぎますとイニシャルコースでの再受講となります。

2. 講習会および評価試験詳細

コース	開催場所	日程 自学習	講習会 日数	講習会 開催方式	評価試験	付与 基準	備考
7.1/7.3 イニシャル	東京 大阪	1日	3日	対面	筆記	80% 以上	放射性物質取扱いのご希望の場合 プラス1日の教程
7.2		なし	1日	オンライン	e-learning	同上	
7.3 リカレント	東京 大阪	1日	2日	対面	筆記	80% 以上	放射性物質取扱いのご希望の場合 プラス1日の教程

(ア) 「自学習」につきましては、受講者個人で講習会参加までにご自宅・会社にて教材をもとに 8 時間をめどに自習していただきます。

(イ) 7.3 リカレント（更新）の日程が合わない方は、イニシャルの日程へご参加ください。

(ウ) 講習会は、9:00～18:00 の 1 日 8 時間を予定します。

(エ) 2025 年 3 月開催講習会より、7.1 リカレント（更新）コースを開講します。7.1 リカレントコースは、7.1 イニシャルコース同様 3 日間のコースになります。

3. 使用教材

コース名	教材	講習会
7.1/7.3	IATA DGR と Jafa 制作教本 (IATA DGR は会場貸出あり)	会場での対面方式
7.2	Jafa 制作教材	オンライン

4. 2026年3月までの資格取得講習会の開催計画

- 放射性物質取扱い資格をご希望の方は、5月または11月に受講ください。
- 7.1講習会につきましては、イニシャル及びリカレントコースの開催になります。
リカレントコースとして受講される場合、受講料は、リカレントコースとしてご請求します。

2025年危険物コース

2025年2月27日

受講期間	申込期間	7.3 東京	7.3 大阪	放射性物質取扱 東京・大阪	7.3 東京・リカレント	7.3 大阪・リカレント	放射性物質取扱 東京・大阪	7.1 東京	7.1 大阪	放射性物質取扱 東京・大阪	7.2 オンライン
5月期	3月17～31日	5月19～21日	5月19～21日	5月22日	5月26～27日	5月26～27日	5月28日	5月13～15日	5月13～15日	5月16日	5月23日
6月期	～4月30日	予定 6月16～18日	実施しません								
7月期	5月16～30日	7月14～16日	実施しません	-	7月22～23日	実施しません	-	7月7～9日	実施しません	-	7月25日
8月期	～6月30日	予定 8月18～20日	実施しません								
9月期	7月14～8月1日	9月16～18日	9月16～18日	-	9月24～25日	9月24～25日	-	9月9～11日	9月9～11日	-	9月26日
10月期	～8月29日	予定 10月14～16日	実施しません								
11月期	9月16～30日	11月10～12日	11月10～12日	11月13日	11月17～18日	11月17～18日	11月19日	11月4～7日	11月4～7日	11月7日	11月20日
12月期	～10月31日	予定 12月8～10日	実施しません								
2026年 1月期	11月17～12月1日	1月19～21日	実施しません	-	1月26～27日	実施しません	-	1月13～15日	実施しません	-	1月22日
2026年 2月期	～1月9日	予定 2月16～18日	実施しません								
2026年 3月期	1月13～30日	3月10～12日	3月10～12日		3月17～18日	3月17～18日		3月3～5日	3月3～5日		3月19日

5. 評価試験について

コース名	試験方法	IATA ディプロマ認定書発行基準
7.1/7.3	英語・日本語併記による記述方式 (放射性物質取扱いは、別試験となります。)	出題の80%以上-90%以上は Distinction
7.2	日本語による e-learning 方式	25 問出題の 80% 以上 -90% 以上は Distinction

※放射性物質を選択された方は、2つの試験の合計点155点の80%以上の得点で合格となります。

6. 合格証

- IATA 認定証は、SDA 方式での発行となります。
- 今回から講習会における危険物取扱い習得が目的となりますので、3 日の講習会参加し合格された方のみ認定証を発行します。1 日でも講習会に参加できなかった場合には、認定証の発行はできません。

7. 定員

- 7.1/7.3 の講習会は、対面式のため定員がございますので、先着順にて受付します。定員となりましたら次回講習会を受講してください。
- コース・会場によって最低催行人数に満たない場合（5 名程度）には、キャンセルになる場合がございますのであらかじめご了承ください。
- 同じ開催場所での参加が 10 名様以上見込まれる場合には、別途ご相談ください。

コース名	東京・中央区 Jafa セミナールーム	大阪市北区 天満研修センター(予定)
7.1/7.3	各 25 名	各 15 名
7.2	オンラインのため定員なし	

8. 受講・受験機会

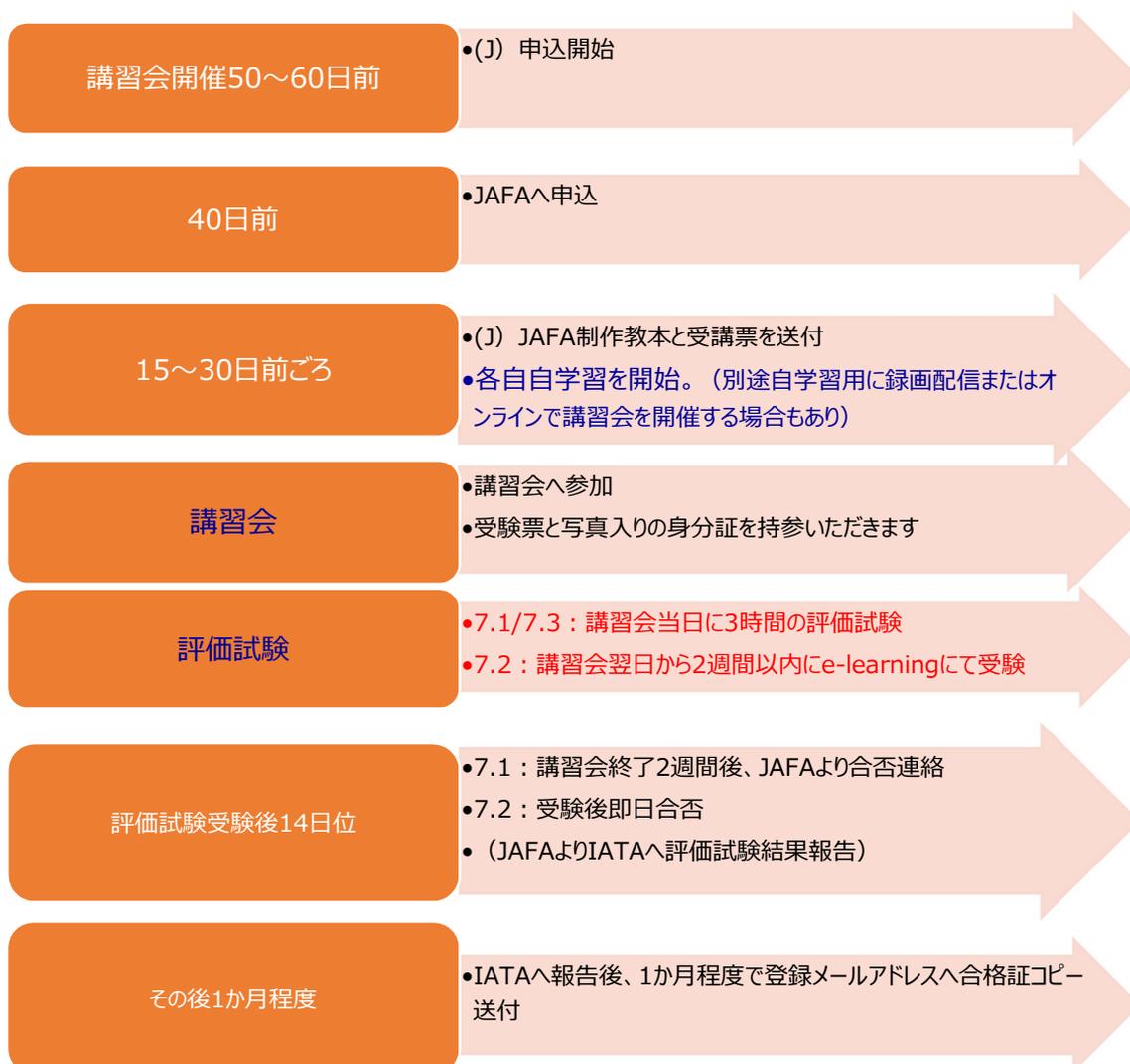
- 受験機会は、1 回のみとなります。欠席、評価試験不合格の方は再度お申込みください。その場合、費用は別途ご請求となります。
- 途中の教程を欠席された場合にも欠席扱いとなります。

9. キャンセルおよび変更について

- 原則受付後のキャンセルは不可となります。
- 開催 2 週間前までの変更につきましては、当協会までご相談ください。
- 開催 2 週間以内の変更については、原則不可とします。

10. ディプロマ認定試験（危険物コース）の流れ（会員様⇄JAF A 間）

（受） = 受験者、（教） = 教育担当者、（J）= JAF A



- 講習会の詳細、お申込み等につきましては、下記メールアドレスへお問い合わせください。
一社）航空貨物運送協会 事務局（担当 ホソタキ・ウチダ）
メールアドレス：kyoiku@jafa.or.jp